



神崎小だより

神崎町立神崎小学校
平成30年12月7日

学校教育目標・・・心豊かでたくましく生きる児童の育成
めざす児童像・・・なかよく かしこく たくましく やりぬく
合 言 葉・・・ 「希望の登校 満足の下校」
早寝・早起き・朝ご飯

今年もあと残すところ3週間ほどになりました。先日の校内マラソン大会を最後に校内における体育的な行事は終わりました。2学期は、校内では運動会、マラソン大会、そして校外ではミニバスケットボール大会、駅伝大会など多くの体育的行事に取り組み、5、6年生を中心として神崎小学校の良き伝統である明るく元気な挨拶・返事、たくましくやりぬく気持ち等をどの会場においても実践したり、示したりすることができるようになってきたと思います。スポーツに勝敗はつきものですが、それだけに固執したくありません。自分ができる範囲で、できる形で、生涯を通して運動に慣れ親しむことは、私たちが豊かな人生を送っていく上でとても大切なことだと思います。心身の健康、いろいろな人との交流など運動を通して得ることはたくさんあると思います。今、スポーツ界では、体罰やパワハラなど指導の仕方が問われています。一流のアスリートをめざす人は競い合って勝たなければならないという意識から無理が生じているかもしれませんが、私たちは違います。自分が目指すそれぞれの生き方にあった運動の仕方を考え、実践していければいいのではと思っています。

H30 香取小中学校体育連盟優秀選手表彰受賞

平成30年度の優秀選手表彰式が11月30日（金）に小見川少年自然の家において行われました。本校からは2名が表彰されることになり、代表で6年勝俣ひなたさんが受賞式に参加してきました。大きな返事、堂々とした態度で受賞式に参加することができました。この表彰は、個人では郡市大会3位以内に入賞することが受賞の条件となっています。本校では、6年金澤辰海さんも受賞しています。



男子 走り高跳び 2位 金澤辰海さん
女子 80mH 3位 勝俣ひなたさん

友だちや家族の期待を背に受け、思いをたすきに託し繋いだ多古駅伝

12月1日（土）に多古道の駅周辺の周回コースを使って多古町近隣小学校駅伝大会が開催されました。風もほとんどなく好条件の下で走ることができました。結果は10位でしたが、各自が目標に掲げたタイムを上回る好タイムで走り切ることができ、悔しさの中にもある一定の満足感を感じて大会を終えることができたと思います。大事なことは、目標をもって参加し、それを成し遂げようとどれだけ懸命に取り組むことができたかです。応援に駆けつけていただいた保護者の皆様方には、心から感謝いたします。子供たちの中には、お母さんの応援が栗山川対岸を走る際に聞こえてきて、がんばれたという声も聞いています。多くの子供たちが、そうした思いを抱くことができたのではないのでしょうか。



好タイム続々、校内マラソン大会

心配された天候でしたが、雨もあがり、12月にしては、若干気温が高いという条件の中で子供たちは、精一杯の走りを見せてくれました。一生懸命な姿は、人の心を動かし、感動を生みます。人はそうした多くの感動を味わい成長していくものだと考えます。保護者や地域の方にもたくさん応援をしていただき、本当に思い出に残る素晴らしい大会になったと思っています。大会の運営にご協力いただきました関係の皆様（PTA本部役員、校外指導委員、交通難全協会のみなさん、駐在所の白井さん）には心から感謝いたします。また、神崎町教育委員会の椿教育長様には、スタートにおいて出発のお手伝いをいただきました。ありがとうございました。多くの方にご協力していただいたお陰で本当にいい大会ができました。



173名の参加で行われた今年の大会では、残念ながら2名の児童がけがのため途中棄権しましたが、171名がゴールすることができました。新記録2つを含め自己記録を更新する児童がたくさん出ました。各学年の上位者（3位まで）を紹介します。子供がにかけている立派なメダルは神崎町ライオンズクラブから寄贈いただいたものです。ライオンズクラブからは、お忙しい中、木村会長さんと今井さんが閉会式にメダル授与のためにご来校いただきました。ありがとうございました。

1位		2位		3位	
1年男子	櫻井 颯人 (4.26)	氷室 直音 (4.27)	高橋 朔太郎 (4.28)		
1年女子	塚本 稜 (4.20)	大野 葉愛 (4.27)	片山 夢彩 (4.46)		
2年男子	森 智貴 (4.05)	加藤 璃士 (4.11)	石井 浩之 (4.15)		
2年女子	大野 桜愛 (4.08) 新	周浦 輪子 (4.21)	町田 美結 (4.26)		
3年男子	福島 亮太 (6.00)	寺内 一真 (6.01)	大木 海 (6.02)		
3年女子	井上 心海 (6.46)	竹 希美 (7.46)	相沢 采里 (8.01)		
4年男子	神崎 敦司 (5.55)	山崎 蒼馬 (6.05)	大竹 悠生 (6.23)		
4年女子	寺内 琴音 (5.45) 新	浦野 若奈 (6.05)	井上 ころこ (6.08)		
5年男子	仲野 輝 (7.47)	大嶋 哲平 (7.57)	氷室 雄也 (8.03)		
5年女子	渡辺 ひより (8.07)	大野 由愛 (8.15)	寺田 心 (8.33)		
6年男子	池上 凌久 (7.12)	加藤 碧 (7.29)	三橋 律 (7.37)		
6年女子	池上 すず (8.09)	飯田 弥代 (8.22)	郡司 梨叶 (8.25)		



2年女子の大野さんと4年女子の寺内さんは歴代の記録を更新しました。大変おめでとうございます。

知って得する親業講座・演題「子どもの自立心を育てるコミュニケーション」

マラソン大会閉会式終了後に講演会を開催しました。30名程の保護者の皆様にお話を聞いていただきました。講師の富澤先生は、ご自身の子育ての経験を基に私たちにとても分かりやすくお話しいただきました。

子供が困っている時・悩んでいる時に避けたらいい聞き方

- 命令：子供に何かをするように、またはしないように言う
- 脅迫：それをすれば、思わしくない結果になるかをにおわせる
- 説教：何をすべきか、すべきでないかを言う
- 提案：どうしたら悩みを解決できるか、助言、忠告、提案する
- 講義：親の知識や経験・論理で子供の判断に影響を与える
- 非難：子供に対して否定的な評価を下す



※全部で12あるのですが、紙面の関係で残りは次号で紹介いたします。